

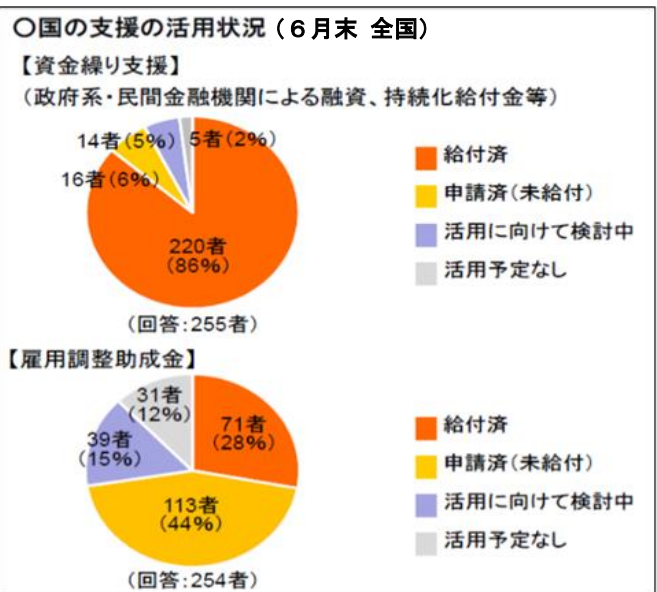
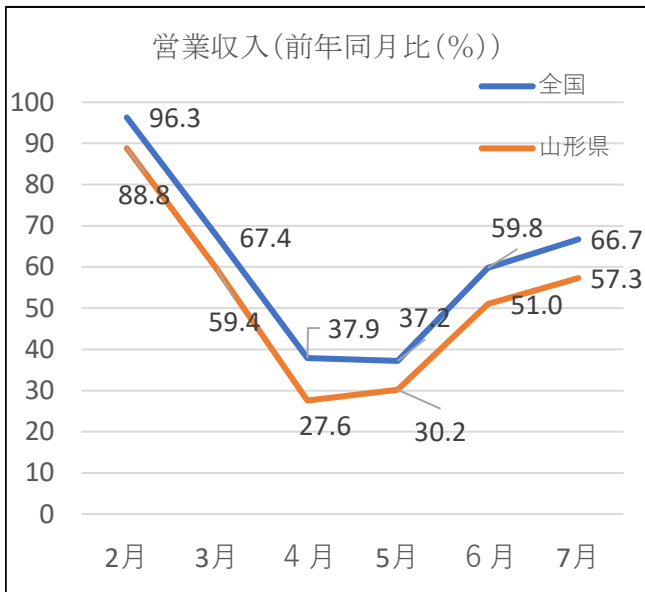
道路利用者団体の話題提供

1. 山形県ハイヤー協会 (P1)
2. 山形県バス協会 (P2)
3. 山形県トラック協会 (P3)
4. 山形県観光物産協会 (※口頭説明)

※順不同

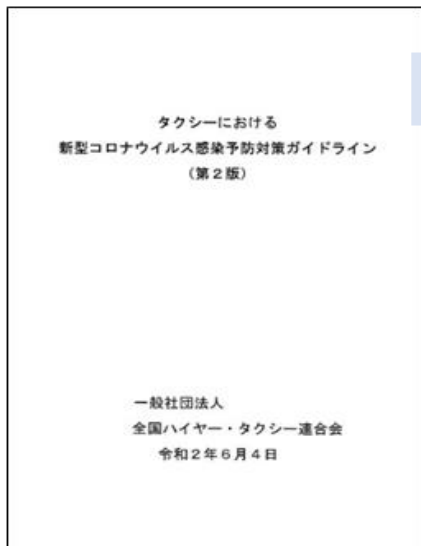
新型コロナウイルス感染症に係るタクシー事業の現状と対応

【現状】



※ サンプル調査による。(一社)山形県ハイヤー協会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、国土交通省)

【対応(例)】



有償貨物運送、救援事業

令和2年9月7日

一般社団法人山形県バス協会
専務理事 小関 和夫

新型コロナウイルス感染症のバス事業への影響について

私ども、一般社団法人山形県バス協会に加盟する会員事業者においては、少子高齢化や過疎化の進展によるバス利用者の減少や運転士不足など厳しい事業環境の中、公共交通機関としての役割、観光振興に伴う貸切バス運行に努め、安全運行対策に取り組んでおります。

その矢先、昨年12月、中国武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染者が全世界に拡大し、今なお感染者が日本はじめ世界全体で増加しております。

そのような中、政府から外出自粛要請、学校の休校要請、さらには全国での緊急事態宣言の発出及び期限延長、また、入国拒否対象国の拡大等の影響により、2月下旬以降、貸切バスのキャンセルが相次ぎ、全てのバス事業者において、経営状況の悪化が顕著になっております。

当協会では会員事業者に対し3月に実施したアンケートでは、「3月運行分が全てキャンセルになり4月以降も6月までの運行予定がキャンセルになった。」「3月から休業状態に入っており本稼働の見通しがたたない。創業以来はじめてのことで、この状況が長期化すれば破綻する。」などの意見が寄せられており、現在も会員事業者から、「雇用の確保、会社の持続も、新型コロナウイルスが長期化すれば厳しい。」「貸切バスの需要が回復することを期待しているが、車検をとることも慎重にならざるをえないほど先が見通せない状況である。」といった声が寄せられています。

当協会としては、国・政府に対する要望は、上部団体である（公社）日本バス協会を通じ、また、山形県に対しては、県総合交通政策課、県観光立県推進課を通じ、当協会会員事業者への支援をお願いしてきました。

政府におかれては、雇用調整助成金の助成率拡大及び期限延長、金融支援策等をはじめ各種の支援を行っていただいております。山形県でも、貸切バスを組み合わせた旅行商品企画等を通じ、貸切バスの需要回復支援をしていただいております。また、各自治体からもバス事業者に対する助成金の支給等を行っていただき支援をしていただきました。

しかしながら、現在、大都市圏を中心に再び感染者が増加しているため、過去に経験のない規模で急激に経営が悪化しており、今後のバス事業運営に多大な支障をきたす状況まで落ち込んでおります。

特に乗合事業は、地域住民の足である公共交通として、コロナ禍において移動需要が大きく減少する中でも一定の事業継続が求められ、雇用調整助成金の恩恵を受けられず非常に厳しい経営状況にあります。

道路行政については、輸送サービス改善及び公共の利便増進策として、バス停留所やバスポールの整備等の費用について、乗合バス事業者が困窮極まる切迫した状況のため、支援をお願いしたいと考えております。

バス事業者がこれからも雇用と車両を維持し、地域社会活動を支え利用者が安心してバスの利用をしていただけるよう、山形県はじめ各自治体の2次補正による「地方創生臨時交付金」を活用いただき、バス事業者への更なる支援をお願いしたいと思っております。

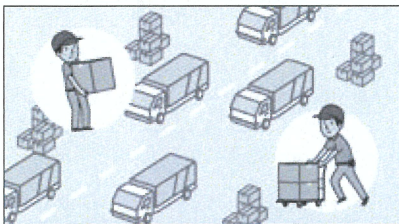
『新型コロナウイルス感染症に関する意見広告』を実施しました。

『新型コロナウイルス感染症に関する意見広告』を山形県内のテレビ局4社、ラジオ局2社、新聞社や商工会議所（山形・天童）を通じてCM、広告等の広報活動を実施しました。

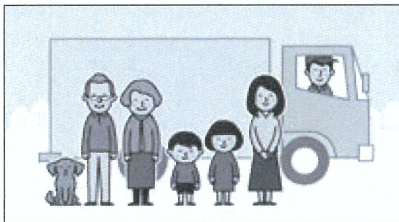
コロナに関する意見広告TVCM15秒



我々トラック業界は
感染症対策に務めながら



皆さまに必要なモノを運び、
日々の生活を支えています。



トラック運転手やそのご家族に対する
応援を宜しくお願いします。



山形県トラック協会

やまがたコミュニティ新聞 5月22日発行号

**物流を止めずに
国民生活を支えます。**

「新型コロナウイルス感染症が流行している中、我々トラック業界が運んでいるものはマスクや医薬品だけではなく、食料品や日用消耗品など、コロナに関係なく必要不可欠なモノを運んでおり、国民みなさまの日々の生活を支えています。もちろん丁寧な消毒や、人との接触もできるだけ避けて感染症対策も徹底しています。

「大切なものを届ける」「皆様の生活を支える」その思いで我々トラック業界は毎日運送しております。
そんな皆様の日々の生活を命がけて守っているトラック運転手や、そのご家族に対する応援を是非宜しくお願いいたします。」

人にやさしく
荷物にやさしく
環境にやさしく

公益社団法人
山形県トラック協会

〒994-0075 山形県天童市麗増 1465-16 Tel.023-616-6135 Fax.023-616-6138

放送・広告掲載一覧

【テレビCM】

テレビ放送局 4社

放送期間：2020年5月22日～
29日テレビCM放送

- ① YBC山形放送
- ② YTS山形テレビ
- ③ TUYテレビユー山形
- ④ SAYさくらんぼテレビ

【ラジオCM】

ラジオ放送局 2社

放送期間：2020年5月22日～
29日テレビCM放送

- ① YBCラジオ
- ② FM山形

【新聞広告】

新聞社 2社

2020年5月1日(金)付の新聞広告
掲載

- ① 山形新聞
- ② 読売新聞

【フリーペーパー・タウン誌】

2社

2020年5月号発刊の広告掲載

- ① 山形コミュニティ新聞
- ② ZERO★23

【商工会議所の広報誌】

2020年6月1日発刊の広報誌

- ① 山形商工会議所
- ② 天童商工会議所

コロナ禍の影響

4月上旬、庄内地区の事業所に勤務するドライバー家族に自宅待機要請を求められたとして会員事業者様より連絡をいただき、トラック協会へ何とかしてほしいとの要請がございました。

県トラック協会・全ト協・国交省等が関係機関へ働きかけを行い、不適切事案に対する申し入れ・再発防止に向けた文部科学省への申し入れ・偏見や差別の防止等の徹底のお願い等通知を行いました。

社会機能維持に必要な不可欠な業種であるトラック運送業界は、ひと時も休むことなく物流を維持し国民の生活と経済を支え続けております。

国民の皆様から沢山の応援を頂き、「ドライバーに誇りと勇気を頂き感謝します！」といった激励を頂戴しており、会員の皆様方の努力に御礼申し上げます。